

# 新年のごあいさつ



大東市長  
**東坂 浩一**

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆さまには、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昭和31年4月1日に市制を施行した大東市は、本年4月1日に市制施行65周年を迎えます。これもひとえに、日頃の市政運営に対する、市民の皆さまの深いご理解とご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るった未曾有の1年となりました。4月には緊急事態宣言が発出され、現在においても予断を許さない状況が続いております。医療現場をはじめとして、さまざまな場面で対策に取り組んでおられる全ての皆さまに心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。また、感染された多くの方々に心よりお見舞い申し上げますとともに1日も早いご回復をお祈りいたします。

本市ではいち早く市民の皆さま

の日常を守るため、「日常に近づける」「日常を取り戻す」「日常を発展させる」の3つの段階的な考えのもと、国や大阪府が実施する対策のすき間を埋めるきめ細やかな取り組みを、市独自で数多く実施してきました。今後も、皆さまのご意見をお聞きしながら、必要に取り組みを継続的に実施していきたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症は私たちに大きな不安を与えましたが、日常に新たな彩りを与えるきっかけにもなりました。一例ではあります。昨年11月から「だいたう電子図書館」を開設し、書籍をインターネット上で読むことができ、サービスマ、インターネットを介したオンラインでのイベント実施、YouTubeによる情報発信など、ご自宅で楽しむことができる取り組みを進めているところ

です。新たな年を迎え、引き続き市民の皆さまの安全・安心の確立を第一に取り組んでいくとともに、新しい魅力や幸せを感じられるまちづくりを進めてまいります。

最後となりましたが、皆さまにとって本年が素晴らしい1年となりますようお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。



大東市議会議員  
**大東 真司**

新年あけましておめでとうございます。

新春を迎えるに当たり、市民の皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、日ごろより市政にお寄せいただいておりますご支援ご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、わが国は未曾有の危機に直面しております。本市におきましても多くの方々ご感染しており、心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早いご回復をお祈り申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、このような厳しい環境の中、感染拡大防止にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。また、感染のリスクがあるにもかかわらず市民の生活を支えていただいている医療従事者をはじめとする多くの方々にご敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

さて、昨年は、4月に議員改選が行われ、本市議会は市民の皆さま

の負託にこたえるべく、17人の議員による新たな体制でスタートいたしました。また、本市は本年4月に市制施行65周年という節目の年を迎えることとなります。多くの市民の皆さまとともに、本市の礎を築かれた先人の方々に深く感謝を申し上げ、未来の市民に誇りをもって引き継ぐことができるよう、新年を迎え、決意を新たにしているところであります。

現在、本市では市庁舎の建て替え、少子高齢化対策など喫緊の課題が山積しております。これら諸課題に対応すべく、本市議会では議会改革や議員の資質向上に努めております。これからも引き続き、市執行部との連携を図りながら、本市の発展と市民の皆さまの安心・安全のため、17人の議員全員がチーム一丸となって、全力で取り組んでまいります。

市民の皆さまには、市議会に対し、より一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして、幸多い年となりますよう祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。